



## あすか税理士法人グループの やさしい法律講座

### はじめての給与明細をみてみよう!

新卒社員の皆さまも、少しずつ会社や仕事に慣れてきた頃でしょうか？初めて給料をもらい、給与明細みてみたけれど、よくわからないという素朴な疑問にお答えします。ご自身の給与明細をみながら読んでください。

#### 課税される給与と課税されない給与

給与は、大きく次の3つに区分され①課税支給、②非課税支給、これらの支給から③控除するもので構成されています。①と②の合計額を「支給総額」といい、それから③を差し引いたものが「手取り額」と言われています。

#### ① 課税する給与（課税支給）

基本給や残業手当などの労働の対価のほか、家族手当、住宅手当と言われる諸手当も所得税を課税する対象となります。

#### ② 課税しない給与（非課税支給）

手当の中でも通勤手当は、定期代などの実費負担となるため、①と異なって通常要する金額の範囲内の通勤手当については所得税を課税しないこととされています。

#### ③ 控除するものは何があるの？

控除するものには、社会保険料(健康保険料や厚生年金)、雇用保険料、そして所得税(源泉所得税)の3つがあります。社会保険料は、将来の年金や医療費の負担のための制度に用いられ、保険料額表によって決められた保険料の半分会社が負担してくれます。雇用保険料は、失業した時の失業給付などのため、同様に決められた保険料率によって一部を会社が負担してくれます。

#### 源泉徴収される課税支給

源泉所得税は、課税支給から社会保険料と雇用保険を差し引いた金額を基準にして、源泉徴収税額表をもとに決められた金額の所得税で、毎月徴収しなければなりません。本来であれば、1年の所得が確定した段階で所得税を納める必要がありますが、給与については、毎月、源泉徴収税額を概算で差し引くこととされています。

#### 年末調整で還付・徴収

源泉所得税は概算で差し引かれていますので、まず「年末調整」によって1年間の所得税を確定させます。そして源泉徴収された概算の所得税が多ければ「還付」し、逆に不足する場合には「徴収」することになるのです。

ざっくりとした説明でしたが、いかがでしたか？何となく給料をもらうより、仕組みを知っている方が働き甲斐も出るかもしれませんね。

国税庁「令和7年源泉徴収税額表」▶



#### あすか税理士法人

平成22年6月より千歳の地にあすか税理士法人千歳事務所として活動しております。税や経営支援に関する各分野に精通した社員が10名在籍しております。

お問合せはお気軽にお電話ください。TEL 0123-40-1200

## リハビリ豆知識

千代田町リハビリセンター  
理学療法士 影山 黎弥

### 健口シリーズ③ 健康体操第二弾《ごくごく体操》

今回は、口腔機能向上を目的とした【かみかみ体操】をお伝えしました。  
今回も口腔機能向上を目的とした短時間でもできる口腔体操第二弾を紹介します。

《ごくごく体操》出典：公益財団法人 ライオン歯科衛生研究所  
目的：飲み込み力をアップさせる！

#### 喉をやわらかくする 体伸ばしストレッチ

体を前後左右に倒す

手を組んで天井に向けて上げ、背筋をしっかりと伸ばす。そのまま体を前後左右に倒す。



#### 飲み込む力をつける ごくごく体操

喉を上げてキープする

#### 【チェック】

飲み込んで確認  
首の出っ張った所(喉仏)に手を当て、ごくごく飲み込み、喉仏が上がることを確認する。



①喉仏を上げる  
喉に手を当て顎を少し引く。ゴクリと飲んで、喉仏を上げる。



②上げたまま5秒保つ  
喉仏を上げたまま、5秒保つ。5秒が難しければできる長さで無理せず行いましょう。

③息をしっかりと出す  
息を一気に吐き出す。その際、お腹からしっかりと吐き切ることが重要。



次回からは  
新シリーズの予定です。  
お楽しみに！

## フォトギャラリー Photo Gallery

### BLUE CLEAN DAY 支笏湖温泉街千歳川エリア春の大清掃

国立公園支笏湖運営協議会(山田勝晴代表理事会長)が中心となって4月21日に支笏湖の美しい自然を守り続けるために、清掃活動を行い支笏湖エリアの今後の利活用を協議する「BLUE CLEAN DAY」を開催しました。この清掃の一環として実施した「支笏湖温泉街千歳川エリア春の大清掃」は、川の両岸に加え、川面や川底のごみも回収する大がかりな取り組みです。さまざまな器具を使って、ごみを拾う様子を写真でご覧ください。



▲ SUP (スタンドアップパドルボード) でごみを集めているところ。



▲ダイビングスーツを着用して川底のごみも回収します。



▲川底から回収した古タイヤを川岸の参加者が受け取りました。



▲さまざまな場所から回収したごみをカヌーで運びます。



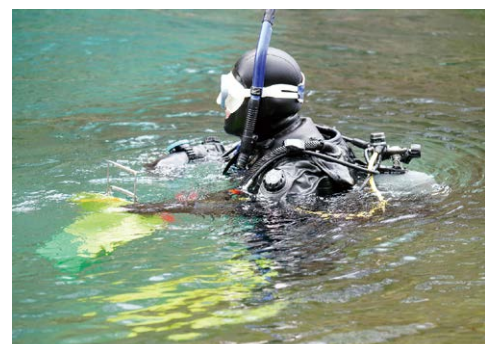
▲徒歩で川岸、シュノーケリングで川底などのごみを拾いました。



▲数十年前の清涼飲料の缶やびん、古タイヤなどが回収されました。



▲回収したごみと一緒に参加者たちで記念写真を撮影しました。



▲水温約5度の川底から数多くのごみを回収しました。